



# マーチィ's ROOM

## マーチィに訊け!

まちづくりライブラリーからおすすめの一冊 県都市計画課で貸し出しできます!  
 「公園のグッドプラクティス：新しい公園経営に向けて」  
 著者/公園のユニバーサルデザイン研究チーム 出版社/鹿島出版会



今号のおすすめ  
ライブラリー  
こちら!



最近では、使い方が限られていた「道路」も、「官民連携」をキーワードに様々な使い道が広がろうとしている。「公園」は、基本的には、誰でも自由に出入りして、様々な活動の可能性がある公共空間の代表格として、「道路」よりも早く「官民連携」の扉が開かれていたと思う。

本書の「民」は、指定管理者のようなプロというよりも、地域住民や様々な得意分野を持っている個人を想定している。

立地や施設はもとより、サービスなどの個性が魅力として存分に発揮されて誰もが楽しめる場所になっている。そんな公園を本書では「難題解決に挑んだ」取組み、取組みを巧みに組み合わせた「グッドプラクティス」の公園と定義し紹介しており、そこには「民」の関わりが不可欠であった。

今後、まちなかの空き地を公園や広場として活用する機会も増えると思われる。地域住民、様々なプレイヤーを巻き込んで、小さくても地域の課題解決に資する使ってもらえる公園を少しずつ増やしたいものである。

## マーチィ VOICE

### ●ファシリテーターの紹介●

沼田市 街なか対策課 安藤 一輝



安藤 一輝さん



講座の様子

令和元年7月に群馬県まちづくりファシリテーターの認定を受けました、安藤です。

今回、沼田市職員でこの講座を受けたことのある先輩方の勧めもあり、平成30年度「魅力あるまちづくりのパートナーネットワーク講座」を受講させていただきました。私の所属している課は中心市街地に関する業務を行っており、ファシリテーターとしての技術が必要になってくる場面も多々あります。講師の天下先生の面白いコメントを交えながら、ファシリテーターとして行動するための技術

を楽しく学び、講義中に実際にその技術を使ってグループワークを行ったことで、講座終了以降の業務等に役立てることができました。また、この講座でまち歩き等をしたことで開催地の現状や特徴を知ることができ、他市町村のまちづくりの現状等も知ることができ、大変参考になりました。

この講座で学んだことを今後も活かしながら日々の業務を行って行きたいと思います。

ファシリテーターって何なんだ?と疑問に思った方や受けるのに迷っている方がおりましたら是非一度受講してみてください!

## マーチィの掲示板

### 国土交通大学校へ行ってきました!

こんにちは。群馬県都市計画課まちづくり室企画推進係の村上です。

昨年の11月25日から12月6日までの12日間、国土交通大学校で開催された「都市行政(ストック時代の都市経営戦略・官民連携まちづくり)研修」に参加してきました。この研修では、官民連携事業の最先端で活躍する方々の講義を受けることができます。現地講義もあり、廃校になった中学校を活用した「アーツ千代田3331」や人が近寄らない公園から人が集まる公園に生まれ変わった「南池袋公園」などを視察しました。

また、東京都町田市にある鶴川駅をモデル地区として、官民連携まちづくりの戦略構想と施策の提案を行う班別ゼミナール課題にも取り組みました。課題地区のエリアリサーチや地域経営課題分析を行い、施策を提案するので、講義で学んだ分析手法を実践することができます。

研修に参加し、とても印象に残っていることは、官民連携まちづくりに関わっている方々の共通点、「ライフスタイルを描けるまち」を目指しているという点でした。住みたいまちの姿(ビジョン)を描き、当事者意識をもって参加することが、官民連携まちづくりの第一歩だと感じました。

この研修には、全国各地から官民連携まちづくりに関わっている研修生が集まります。研修を通して様々な情報交換ができるので、とても貴重な経験となりました。もし、興味がある方がいましたら、ぜひ参加していただきたいなと思います。



鶴川駅周辺をリサーチしました



廃校を活用したアーツ千代田3331

